

米づくり体験コース～無農薬の有機米づくりがよくわかる！

有機・無農薬日進はざかけ米づくり

栽培体験参加・会員募集！

食べることは生きること！ 食べるお米は、自分たちでつくる。
「有機のお米の自給の一步」に取りくむ市民プロジェクト。「栽培
応援会員」となって、力をお貸しください。(年間5日間以上)
たっぷり手間をかけ、自然の中でイネの力をいかしてつくる。
ひとりではムリでも、おおぜいでやれば実現できます。



刈取ったイネを天日に干す、ハザかけ風景。

年間で5日間、あなたの力をお貸しください。(栽培作業応援)

- とれたお米 20kg 進呈。
- 収穫祭行事にご招待 (もちつき)

<取組みの特徴>

- ①田んぼに「苗代」をつくり、苗を育てます。
 - ②苗はできるだけ大きく育て、間隔をあけて、主に人の手で植えます。
 - ③除草剤は使いません。田植え後2週目、4週目に草取りします。
 - ④化学肥料は使わず、有機肥料(主に米ぬか、ぼかし)を使用。
 - ⑤刈ったイネは短時間の機械乾燥でなく、ハザに干して2週間天日乾燥。
じっくり乾燥させるので割れも少なくおいしい米となります。
 - ⑥田んぼの生きもの観察もおこない、生態の多様性を調べます。
 - ⑦収穫の副産物、もみから、稲ワラ、米ぬかも利用します。(再利用)
- 栽培は自然の中で、猛暑や雨、台風など天候の影響を強く受けます。
これらの一連の米づくり作業を体験できます。



■参加の条件

①田んぼの場所 日進市本郷町内の田んぼ3ヶ所(日進市役所から徒歩5分～15分程度のところ)

②参加条件

- ・参加費 大人1人5,000円
- ・日進市内の田んぼ3ヶ所で作る「ハザかけ米」の作業応援を、別途作業予定日のうち、5日間させていただきます。
- ・募集は「大人」で、男女は問いません。中学生以上なら可、ただし「大人」同等の作業をしていただくこととなります。
*なお、家族での参加を希望される場合について、以下のようなカタチでの参加も可能です。委細はご相談。
●たとえば「子どもが小さいので夫婦2人で、子どもの面倒をみながら、2人が交代してあたる」場合、「1人」参加ということでOKです。●「また夫婦2人で参加、子どもは大きいので面倒をみなくてよい」場合、2人参加でOK。
- ・応援謝礼として「収穫した新米新米 20kg 進呈」します。また「12月の収穫祭(もちつき大会 12/25 予定)」に参加いただけます。なお作業応援日数をさらに増やしていただくことも歓迎です。(年間10日の方は30kg。)
- なお田んぼ、日程は相談の上、決めさせていただきます。(特定日に希望が集中した際には、変更をお願いする場合も有り。)

■作業予定日(下表A～D作業の中から5日間選択)

- ・予定日は天候や生育、作業状況によって変更することもあります。
- ・作業は、午前9時～午後3時まで予定。(昼食、お茶は各自持参)

			作業予定日(希望日を調整の上)
A	田植え	6月	5日(日)、11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)
B	草取り		18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)
		7月	3日(日)、9日(土)、10日(日)
C	稲刈り・ハザかけ	10月	9日(日)、15日(土)、16日(日)
D	脱穀、整理		22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)
	もみすり、たい肥	11月	随時(自由参加)

*なおA、C作業のうち、いずれかを2日間設定いただきます。

お問合せ:日進野菜塾

「有機はざかけ米・応援市民プロジェクト」
事務局担当: 木田(090-1798-4802)、熊谷
(090-5443-1518) FAX:052-910-7875

日進野菜塾

メール info@n-yasaijuku.com

ホームページ http://n-yasaijuku.com/

参加申込み書

(栽培体験参加・会員募集)

*下記ご記入の上、FAX、もしくはEメールで願います。メールの場合、内容を記入の上、お送りください。

ホームページからお申込みもできます。 <http://n-yasaijuku.com/>

メール: info@n-yasaijuku.com FAX:052-910-7875

① 参加申込み者

お名前	住所	電話番号(FAX)	性別	年齢
	〒	()		

② パソコンメールアドレス

③参加者 個人で参加 家族で参加 (ご家族構成、ご家族年齢も記入ください)

↓

④参加可能な日数、および希望日 (現時点のものでけっこうです。)

参加可能日数 5日間 6日以上 ()日

希望日

A 田植え :
B 草取り :
C 稲刈り・ハザかけ :
D 脱穀・整理 :